

9月例会はイタリア・トリノを舞台にした「はじまりの街」

11月20日に16周年記念特別例会第2弾「しゃぼん玉」を予定

例会のお知らせ

■名称／第98回例会『はじまりの街』

■日時／9月19日(水)

①PM 2:00ー、②PM 4:20ー、③PM 6:40ー

■場所／加古川総合文化センター大会議室

(JR 東加古川駅から北へ徒歩10分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北へすぐ)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡してください。

入会手続きを行っていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから、「例会参加券」をお受取りください。

【例会作品データ】

■タイトル／はじまりの街

■監督／イヴァーノ・デ・マッテオ

■出演／マルゲリータ・ブイ、ヴァレリア・ゴリノ、アンドレア・ピットリーノ、カテリーナ・シュルハ、ブリュノ・トデスキーニ

■データ／2016年、イタリア・フランス、107分

■ジャンル／青春ドラマ

■作品・解説／過ちを嘆いたり、幸運を忘れたり、それでも人生より素晴らしいものはない。北イタリアの美しい街トリノを舞台に、新たな人生の可能性を謳いあげる感動作。

新天地での再スタートを目指す母子が周囲の人々と織りなす人間模様を綴ったヒューマンドラマ。見知らぬ土地での生活に不安と焦りを募らせる母親と、次第に孤独になっていく年ごろの息子の絆と葛藤を、美しいトリノの街並を背景に描く。監督は「幸せのバランス」「われらの子供たち」のイヴァーノ・デ・マッテオ。

夫のDVから逃れ、13歳の息子ヴァレリオ(アンドレア・ピットリーノ)と共に、ローマから親友が暮らすトリノにやってきたアンナ(マルゲリータ・ブイ)。トリノ駅に迎えに来たカルラ(ヴァレリア・ゴリー



ノ)は、傷心のアンナとヴァレリオを笑顔で抱きしめ、自身が住む小さな家の一部屋を明け渡してくれた。

落葉が輝く晩秋の街。一刻も早く生活の基盤を築こうと、仕事探しに焦るアンナ。一方、活発なサッカー少年だったヴァレリオは、孤独をかかえて自転車で走り回るだけの日々。そんなある日、夫からアンナの父親を介してヴァレリオ宛てに小包が届く。息子にとって自分の選択は正しいのだろうか心乱されたアンナは、その手紙をヴァレリオから隠してしまう。

ついにアンナの仕事が決まり、足取り軽く帰宅した彼女を待っていたのは、手紙を読んでしまったヴァレリオの失踪。近所のビストロオーナー、マチュー(ブリュノ・トデスキーニ)の助けもあり、ヴァレリオを見つけるが、彼の心は硬い鎧をまとったままだった。

人々の心に支えられ、人生の再スタートに向けて

歩もうとするアンナとヴァレリオに、ある朝、小さな奇跡が訪れる…。 (作品ホームページから)

11月特別例会の告知

11月の例会は、直木賞作家・乃南アサの同名のベストセラー小説を映画化した『しゃぼん玉』です。親の愛を知らずに育ち、通り魔や強盗傷害を繰り返す無軌道な若者の心が、宮崎の大自然とさまざまな人々と出会いの中で、素直に変化していくようすを描いたヒューマンドラマです。

一般の方も有料で入場できる特別例会として開催いたしますので、お誘い合わせの上、ご来場いただきますようご案内いたします。

■作品／第99回例会『しゃぼん玉』

(2016年、日本、108分、ドラマ)

監督・脚本／東伸児

原作／乃南アサ

出演／林遣都、藤井美菜、相島一之、

綿引勝彦、市原悦子

主題歌／秦基博

■日時／11月20日(火) 時間は調整中です。

■場所／加古川総合文化センター 大会議室

■非会員の観覧料金は調整中、別途チラシ及びホームページ等で告知します。

前回例会の報告

7月26日の例会は、富山県を舞台に三人の姉妹が、母の遺書をきっかけに人生を見直していく『カノン』を鑑賞しました。

参加者からは、「とてもよかった。」「人生を感じました。」「誰もが必死できている。」「音楽がよかった。」などの感想が寄せられました。

参加会員87人、明石シネマクラブからの参加者8人で合計約95人の参加者でした。

明石シネマクラブ例会情報

■名称／『オケ老人』(2016年、日本、119分)

■解説／ひよんなことから老人だらけのアマチュアオーケストラの指揮を任された高校教師の奮闘を描いた人間ドラマ。

梅が岡高校に赴任してきたばかりの数学教師・千鶴。学生時代からオーケストラでバイオリンを弾い

ていた彼女は、地元の文化会館で聴いたアマチュアオーケストラ

の演奏に感銘を受け、入団を決意する。ところがこの町にはアマチュアオーケストラが2つ存在し、千鶴は誤って老人ばかりの素人オーケストラ「梅が岡交響楽団」に入ってしまう。若者の入団を喜ぶ老人たちを前に勘違いだと言い出せなくなった彼女は、成りゆきから指揮者をつとめるハメになり……。

■監督／細川徹

■原作／荒木源

■出演／杏、黒島結菜、坂口健太郎、笹野高史、左とん平

■日時／10月31日(水)

①PM2:00-、②PM4:30-、③PM7:00-

■場所／アスパア明石9階子午線ホール

(JR明石駅東徒歩5分)

■目的・内容／加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付／会場受付で、①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、②鑑賞希望であることを告げて、③受付簿にサインする

■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662

ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 078-935-8528

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

<http://kagogawacinemaclub.c.ooco.jp/>

会員数 130人(7月26日現在)

